

い〜にやん人つなぎ基金事業 認定書贈呈式

7/2 木

い〜にやん人つなぎ基金事業認定書が、飯南町国道54号活性化アクシヨンプラン推進協議会の作野広和会長から2団体に贈呈されました。贈呈を受けたのは、赤穴瀬戸山城跡から武名ヶ平城跡までの登山ルート整備や地域の歴史の普及活動に取り組んでいる「赤名史談会」、獅子地区で島根大学生と田植え、稲刈り等田舎体験をおして交流をしている「獅子の未来を明るくする会」の皆さん。



門脇勝二さんと赤穴憲一さん(左から2・3人目)、安部悟さんと塚原誠さん(右から3・2人目)

この認定書は、国道54号を盛り上げる活動に対して交付されており、両団体のこれまでの取り組みが、高く評価されました。

ごちそうさまでした やまめの竜田揚げ

6/22 月

町内の小学校の給食で「やまめの竜田揚げ」が振る舞われ、児童は頭も骨も丸ごと食べられる竜田揚げを、おいしそうに食べていました。やまめを提供した「ふれあい養魚場」の安江良夫さんは「毎年春から夏にかけて、釣り堀が子どもたちの声で賑やかになるけど、今年は寂しい。給食でやまめを食べてもらい、子どもたちが笑顔になってくれたら嬉しいです」と話していました。



赤名小学校3年生は「ふるさと教育学習」で毎年谷地区を訪れています(今年は延期中)

緑化コンクール 来島小学校が受賞

6/24 水

来島小学校が「令和元年度全日本学校関係緑化コンクール」で入選(国土緑化推進機構理事長賞)、県庁で行われた表彰式に出席しました。校庭横にある「ぼうけん山」を活用したさまざまな自然体験、教育学習の実績が評価されました。このコンクールは、森林と樹木の保護・保育の推進を図る国土緑化運動の一環で、(公社)国土緑化推進機構が主催しています。

学校保健表彰 福間聖さんが受賞

7/2 木

学校歯科医の福間聖さん(ふくま歯科医院)が、長年にわたり学校保健の推進に寄与したことが評価され、学校保健表彰を受賞しました。福間さんは「最近では健診をしても虫歯がない人が増えてきて、町の取り組みの『フッ素洗口』の効果が出てきていると感じます。フッ素洗口は、学校の理解があつてこそ。今後も微力ながら歯科口腔衛生の充実に寄与したい」と話していました。



役場通信

「わが町は美しく」 フォトコンテスト写真集発売中

「わが町は美しく」飯南町景観フォトコンテスト写真集が好評発売中です。フォトコンテスト歴代入賞作品を多数収録しています。
●定価 1100円(税込)
●販売場所 道の駅赤来高原
※数量限定のため、売り切れ次第販売終了

■問合せ
住民課 電話76・2213



飯南町の四季折々の情景を楽しめます

ありがとうございます 物品を寄贈いただきました

町内の企業から物品の寄贈がありました。

- (株)赤名酒造
消毒用エタノール製剤15kg、詰め替え用ボトル30本、体温計2本、ポタリ電池10個
(寄贈先:赤名保育所)
- JAしまね雲南地区本部
フェイスシールド100枚
(寄贈先:飯南病院)
- (有)大森商事
消毒液24本(寄贈先:各保育所)



JAしまね雲南地区本部から飯南病院へ寄贈

まちを元気に！地域おこし協力隊

飯南町内のさまざま地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、志津見地区担当の栃木健吾隊員の活動報告です。

早いもので、協力隊の任期も7月末までです。8月からは、志津見地区の有限会社志都の里で引き続きお世話になります。私の子どもたちは自然豊かな飯南町ですくすく成長してくれ、移住して本当に良かったと感じています。

年齢的に不安なことも多かったのですが、この3年間を振り返ってみると、スクールのバス運転、草刈り、あん炊き、そば打ち等、多くのことができるようになりました。



5月から「白あん」を始めました



うぐいす茶屋で毎週水・金・日曜日に販売中

任期中のミッション「大判焼きの実演」は、地域の皆さんと受け入れ先の皆さんの温かい応援のおかげで実現できました。たくさんの方から「おいしい」という言葉をいただき、やりがいを感じています。本当に感謝の気持ちで一杯です。
志津見の名物を目指し、大判焼きを食べたお客さまに思わず笑顔になつてもらえるように、1個1個気持ちを入れて焼いてまいります。



来島小学校を代表して
澤田煌明さん(上来島)が出席